

# 暴風雪や除雪作業による被害を防ぎましょう

防災危機管理課 ☎ 25・1171

毎年、非常に発達した低気圧による暴風雪が発生し、除雪作業中の事故も多く発生しています。暴風雪や除雪作業での被害を防止するため、日ごろから備え、いざという時に役立てましょう。

## 暴風雪などの被害防止

テレビ・ラジオ・インターネットなどで気象情報に注意し、暴風雪が予想されるときは、外出しないことが身を守るための最善の対策です。身を守るための対策を日ごろから理解し、いざというときに備えましょう。

### ●家の中で安全に過ごすために

- ・一酸化炭素中毒を防ぐため、FF式暖房機の給排気筒付近の除雪状況を定期的に確認しましょう
- ・懐中電灯、携帯ラジオの準備をして停電に備えましょう
- ・食料や飲料水、常備薬、灯油などを備蓄しておきましょう
- ・ポータブルストーブやカセットコンロは換気を良くして使用しましょう

### ●やむを得ず車で外出するときは

- ・吹雪などの時に外出する場合は、できるだけ公共交通機関を利用し、やむを得ず車を使う場合は左記に注意しましょう
- ・天気が急変し、車が立ち往生する可能性があるため、防寒用品等を用意し、十分に燃料があることを確認しましょう
- ・地吹雪などにより、運転をしながら危険を感じたら、無理をせずに道の駅やガソリンスタンド、コンビニエンスストアなどで天気の回復を待ちましょう
- ・携帯電話やスマートフォン、ラジオ等で気象情報や道路情報を確認し、道路状況に応じた無理のない運転を心掛けましょう

### ●もしも吹雪で車が動けなくなったときは

- ・大雪や吹き溜まりなどで車が立ち往生したときは、近くの人家などに必ず救助を依頼してください。また、ハザードランプを点灯するなど、車が目立つようにしてください
- ・避難できる場所や救助を求められる人家がない場合は、消防(119番)や警察(110番)に連絡するとともに、窓ガラスを少し開け換気するなどして排気ガスによる一酸化炭素中毒に注意し、車の中で救助を待つてください
- ・車を置いて避難する場合には、除雪や救助活動の妨げとならないよう、連絡先を書いたメモなどを車内に置き、車の鍵は付けたままにしておきましょう

## 除雪中の事故防止

例年、自宅等の除雪作業のときに屋根からの転落や落雪により雪の下敷きになるなどの事故が発生しています。雪おろしや除雪機による除雪作業には危険が伴いますので、十分に注意をして事故防止に努めましょう。

### 1. 屋根の雪おろしの時は

「複数人で行う」「滑り止めや命綱をつける」「周囲の危険を確認する」「低い屋根でも油断は禁物」「建物のまわりに雪を残して雪おろしを行う」「晴れの日は屋根の雪がゆるんでいるため、よく注意する」

### 2. 除雪機を使用する時には

「服装に注意する」「トラブル時はエンジンを停止する」「周囲を確認する」「除雪道具はこまめに手入れ・点検を行う」

### 3. その他の注意事項

「屋根の雪に注意する」「除雪時の健康状態に注意する」「気象情報に注意する」「水路や川への転落に注意する」「忘れずに携帯電話を携帯する」

「メール@きたみ」にて緊急情報や除雪情報などを配信しています ※登録が必要

詳しくは市ホームページ(<http://www.info.city.kitami.lg.jp/mail/portal.html>)をご覧ください  
右記QRコードからも登録できます



気象に関する情報(警報・注意報)の自動メール配信をしています

詳しくは北海道防災情報(<http://www.bousai-hokkaido.jp/>)をご覧ください

「防災いつでもノート」で日ごろから災害に備えましょう

<http://www.city.kitami.lg.jp/docs/2015031200099/>

道路情報を確認しましょう

道路の情報(北の道ナビ: 規制、吹雪の視界予測) <http://northern-road.jp/navi/>